

地域子育て支援拠点研修 北海道開催

子育て家庭を地域で支えあう仕組みの基盤強化のため、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業に携わる従事者、行政担当者対象の研修です。最新の行政説明、講義、事例報告、パネルディスカッションなどから、実践的に学ぶ機会とします。

2023年8月27日(日)

10:00~16:15

(受付9:30~)

参加無料

●会場 北海道自治労会館 5階大ホール
(北海道札幌市北区北6条西7丁目5-3)

●定員 100名
(事前申込・先着順・定員になり次第締切)

●対象
・地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業の従事者または従事予定の方
・行政の事業担当者
・地域において、子育て支援に従事している方



●アクセス ・JR札幌駅より徒歩8分
・札幌市営地下鉄さっぽろ駅より徒歩7分

●主催 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
●後援 北海道・札幌市・(社福)全国社会福祉協議会
●協力 NPO法人子育て応援かざぐるま

お問合せ：NPO法人子育てひろば全国連絡協議会

〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-12-18-303
TEL:045-531-2888/045-546-9970(受付時間：平日9：00~17：00)
FAX:045-512-4971
E-mail:seminar@kosodatehiroba.com

9:30~ 受付開始
10:00~10:10 開会挨拶

10:10~11:00 プログラム1 行政説明

地域の子育て支援に関する施策の現状

令和5年4月からこども家庭庁が創設され、新たな施策も注目されています。地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業の概要、および子ども・家庭支援をめぐる最新情報についてご説明いただきます。

説明 **こども家庭庁成育局成育環境課
奥山千鶴子**

コーディネーター NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長

11:00~11:50 プログラム2 基調講演

子どもの貧困と家族の問題

北海道大学・北海道と札幌市が、2016年から2022年にかけて2回にわたり、「2歳・5歳・小2の保護者、小5・中2・高2の子どもと保護者」を対象に「子どもの生活実態調査」を実施しています。この調査に代表として関わられた松本先生をお招きし、子どもの生活の実態や貧困の構図に関する知見を伺います。

講師 **松本伊智朗さん** 北海道大学大学院教育学研究院 教授

11:50~12:15 プログラム3 トークセッション

声を出しにくい子どもや家庭にどう寄り添い、どのように支援につなげていけば良いのか。予防的観点から地域子育て支援拠点ができることを考えます。

話し手 **松本伊智朗さん** 北海道大学大学院教育学研究院 教授
奥山千鶴子 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長
こども家庭庁成育局成育環境課

お昼休み

13:15~14:05 プログラム4 講義

地域子育て支援拠点において、

子どもの育ちを応援するために

親や子どもがスタッフと共に育ちあう場である地域子育て支援拠点において、子どもの育ちにどのように関わっていけば良いのか、必要な視点を学びましょう。

講師 **川田 学さん** 北海道大学大学院教育学研究院
附属子ども発達臨床研究センター 准教授

14:05~16:10 プログラム5 パネルディスカッション

子育て家庭を包括的に支えていくために

地域子育て支援拠点ができること

孤立しがちな子育て家庭を、地域で包括的に支えるために、実践報告を交えながら、地域の実情に合わせた拠点の可能性を探りたいと思います。

パネリスト

岡本栄子さん 釧路市東部子育て支援拠点センター 子育て支援室長
白川美穂さん NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ 事務局長
松田妙子さん NPO法人せたがや子育てネット 代表理事

コメンテーター

川田 学さん 北海道大学大学院教育学研究院
附属子ども発達臨床研究センター 准教授

コーディネーター

山田智子さん NPO法人子育て応援かざぐるま 代表理事

16:10~16:15 終了挨拶

お申込みは専用WEBページから

<https://kosodatehiroba.com/184hokkaido.html>

